

# 矯正臨床

Clinical Orthodontics

Contents

003 刊行にあたって

## 第1章 理論編



1

012 診断学

012 初診時に何を診るのか

013 精密検査では何を診るのか

018 精密検査の実際と診断資料の分析

037 治療計画の立案

2

056 乳歯列期の治療の考え方

056 乳歯列期の矯正歯科治療の留意点

058 乳歯列及び乳歯咬合

059 乳歯の叢生

060 乳歯の早期喪失

061 切歯の前突と後退

061 臼歯部の交叉咬合

062 前後的方向の問題

063 垂直方向の問題

3

064 混合歯列期の治療

064 混合歯列期に矯正歯科治療を行う意義

064 成長発育学総論

067 上下顎骨の成長発育の基礎知識

071 上顎前突

075 反対咬合

077 叢生

078 空隙歯列

079 開咬

082 過蓋咬合

085 臼歯部の交叉咬合

087 臼歯部の鋏状咬合

089 先天性欠如歯を伴う場合

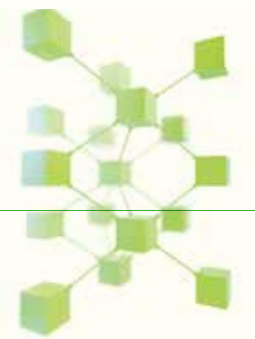
092 埋伏歯に対する考え方

<b>4</b>	<b>094 永久歯列期の治療</b>
	094 矯正歯科治療を行う意義
	094 上顎前突
	096 反対咬合
	097 叢生
	098 空隙歯列
	099 開咬
	101 過蓋咬合
	103 臼歯部の交叉咬合
	104 臼歯部の缺状咬合
<b>5</b>	<b>106 MTM</b>
	106 MTM の応用
	107 矯正的挺出
	108 アップライト
	110 圧下
	111 前歯部の交叉咬合
	111 前歯部の叢生
<b>6</b>	<b>112 歯周病患者における矯正歯科治療</b>
	112 歯周病患者における矯正歯科治療前の環境整備
	112 進行した歯周病症例における矯正歯科治療
	114 矯正歯科治療による歯周組織の改善
<b>7</b>	<b>118 インターディシプリナリーアプローチ</b>
	118 インターディシプリナリーアプローチとは
<b>8</b>	<b>120 ブラケット</b>
	120 ブラケットサイズ
	121 スタンダードブラケットとプリアジャステッドブラケット
	122 ブラケットの材質
<b>9</b>	<b>126 ワイヤ</b>
	126 矯正歯科治療に使用されるワイヤーの力学的性質
	127 ワイヤの種類
	129 アーチワイヤーの選択

<b>10</b>	<b>132 IPR</b>
	132 IPR (Interproximal enamel Reduction) とは
<b>11</b>	<b>136 保定</b>
	136 保定の必要性
	136 保定法
	137 保定装置 (Retainer)
	140 保定期間と保定装置除去の時期
	140 保定期間中におけるチェック
	141 保定期間中における指導
<b>12</b>	<b>142 矯正歯科治療の生力学</b>
	142 歯の移動様式
	142 モーメント
	144 歯の移動の組織学的変化
	147 歯の移動に必要な力
	149 歯の抵抗中心と移動
<b>13</b>	<b>152 トピックス</b>
	152 歯科矯正用アンカースクリュー
	158 マウスピース矯正
	164 CAD/CAM の応用

## 第2章 実務編

<b>1</b>	<b>168 診断学—資料採得の実際と治療計画の立案</b>
	168 正貌及び側貌
	171 模型計測
	172 Spee の彎曲
	173 永久歯列期の ALD の求め方
	175 混合歯列期の ALD の求め方
	176 セファロ写真分析
	189 治療計画立案の実際



**2** 196 乳歯列期の治療計画  
196 症例1  
199 症例2

**3** 202 混合歯列期の治療計画  
202 上顎前突  
217 反対咬合  
222 叢生  
225 開咬  
233 過蓋咬合

**4** 238 永久歯列期の治療計画  
238 上顎前突  
245 反対咬合  
252 叢生  
260 開咬  
268 過蓋咬合  
276 臼歯部の缺状咬合

**5** 284 MTM  
284 挺出  
285 アップライト  
288 圧下  
289 前歯部の交叉咬合  
291 前歯部の叢生

**6** 292 歯周病患者における矯正歯科治療  
症例1  
292 進行した歯周病を伴い、前歯叢生によりアンテリアガイドランスに問題あり  
症例2  
298 左右咬合平面の不正により歯周病の進行が認められる  
301 まとめ

**7** 302 インターディシプリナリーアプローチ  
302 症例

**8** 308 エッジワイズ装置の取り扱い方  
308 歯間分離  
308 バンディング  
311 ダイレクトボンディング法  
315 インダイレクトボンディング法  
320 アーチワイヤーの装着  
324 ディボンディング

**9** 326 ワイヤーベンディング (Wire bending)  
326 Wire bending 実習

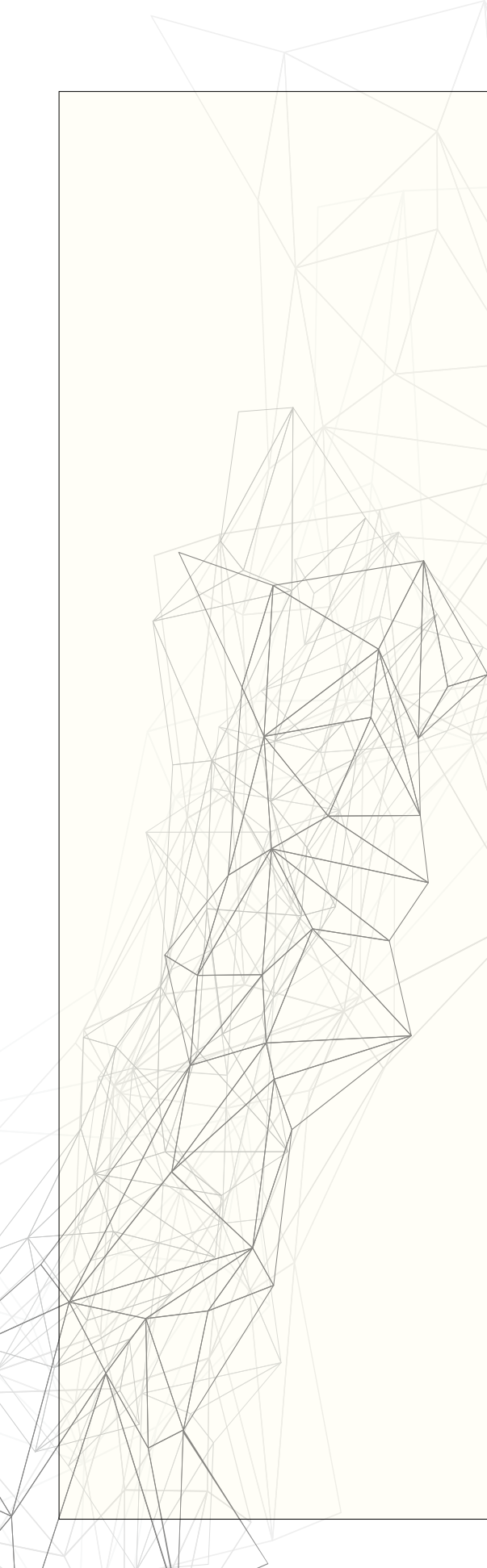
**10** 334 IPR  
334 IPR (Interproximal enamel Reduction) の実際

**11** 336 保定装置  
336 保定装置の作製と調整

**12** 338 矯正歯科治療中のオーラルハイジーンコントロール

**13** 340 歯科矯正用アンカースクリュー  
340 歯科矯正用アンカースクリューの実際

**14** 348 その他の矯正装置  
348 ヘッドギア  
350 リンガルアーチ  
352 トランスパラタルアーチ  
353 拡大装置



**355 付録 / 今日から使えるフォーマット**

- 356 1 初回カウンセリング資料 (例)
- 357 2 歯科矯正治療同意書 (例)
- 361 3 治療が始まるまでの流れ (例)
- 362 4 矯正初診時報告書 (例)
- 363 5 矯正診療見積書 (例)
- 364 6-1 矯正精密検査問診票 (例)
- 365 6-2 矯正精密検査問診票 記入例
- 366 7-1 男児6歳のセファロ分析表 (例)
- 367 7-2 女児6歳のセファロ分析表 (例)
- 368 8-1 男児8歳のセファロ分析表 (例)
- 369 8-2 女児8歳のセファロ分析表 (例)
- 370 9-1 男児10歳のセファロ分析表 (例)
- 371 9-2 女児10歳のセファロ分析表 (例)
- 372 10-1 男子12歳のセファロ分析表 (例)
- 373 10-2 女子12歳のセファロ分析表 (例)
- 374 11 男子14歳のセファロ分析表 (例)
- 375 12-1 男子18歳のセファロ分析表 (例)
- 376 12-2 女子18歳のセファロ分析表 (例)
- 377 13-1 男子のプロフィログラム (例)
- 378 13-2 女子のプロフィログラム (例)

**COLUMN**

- 125 両親から子どもへの生涯にわたる贈りもの？
- 131 時間が過ぎるのが早いと感じるのは感覚的なもの？ 心理的なもの？
- 135 材料やメカニクスの驚異的な進歩
- 151 強すぎる力とは、どのくらいか
- 201 本書の執筆・編集にあたって感じたこと……
- 333 矯正歯科治療とビリヤードの関係

**379 索引**

- 384 著者プロフィール